

広島大学法科大学院

# 資 質 確 認

2020年1月18日（土）

11:30～12:10

## 注 意 事 項

- 1 これは資質確認の問題冊子です。ページ数は、表紙を除いて1ページです。
- 2 解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。解答用紙の記載を確認し、所定の解答用紙を使用してください。
- 3 解答は所定の解答用紙に**横書き**で書いてください。**罫線外および裏面**を使用してはいけません。なお、使用する筆記用具の指定はありません。
- 4 解答用紙の所定の箇所には、受験番号のみを記入してください。氏名を書いてはいけません。
- 5 配布した解答用紙は持ち出してはいけません。
- 6 試験時間の途中で退室することはできません。
- 7 試験終了後、問題冊子および下書用紙は持ち帰ってください。

**【問題】**（50点）

人口約1億人の島国Aにて感染症「○△病」が確認された。○△病は、感染すると必ず発症し、死亡率100%の病気だが、ワクチン予防接種は可能である。予防接種率0%のときに82%ある感染確率は、予防接種率が高くなるほど段階的に低下する。予防接種率が98%まで上がれば、感染確率は接種者2%、非接種者22%となり、予防接種率99%で、感染確率は接種者・非接種者とも0%となることがわかった。つまり、予防接種率99%で○△病を根絶できる。

もっとも、予防接種には副反応（副作用）がありうる。その有無は唾液検査により事前に判定可能で、陰性ならば、副反応は絶対に生じない。陽性ならば、様々な程度の副反応が生じ、15%の確率で死に至る。A国にいる者全員が唾液検査を受け、2%が陽性者であった。

A国は「無料の予防接種を全人口中99%の人々に強制する」と決定し、1%の非接種者はすべて陽性者から選ぶとした。非接種者を選ぶ方法につき、次の二つの案がある。なお、予防接種で副反応が出た者とその遺族への補償は予定されている。

①本人の意思に関係なく、陽性者全員に一度サイコロを転がしてもらい、偶数の目を出した者には予防接種を行わない。

②陽性者は自ら決めた金額を国に納める。納めた額が多い者から順に並べ、上位半分の者には予防接種を行わない。これにより集まった金銭は、補償の財源に充てられる。

個人の意思を無視した予防接種強制を認めるとした上で、案①・②のいずれを採るべきか。この強制を正当化する道徳的理由を簡潔に説明し、案それぞれの優れた点を挙げ、両案を比較検討しつつ自分の意見を述べなさい（独自案を出すのではなく、必ず案①・②から選ぶこと。）。